

会 議 録

会 議 の 名 称	平成 2 9 年 度 第 4 回 白 岡 市 空 家 等 対 策 協 議 会
開 催 日	平成 3 0 年 2 月 2 日 (金)
開 催 時 間	午前 1 1 時 開 会 ・ 1 1 時 5 0 分 閉 会 (※降雪のため、10時に予定していた開会を11時に変更した)
開 催 場 所	白 岡 市 役 所 4 階 特 別 大 会 議 室
会 長 の 氏 名	小 島 卓
出 席 者 の 氏 名 ・ 出 席 者 数	白 岡 市 空 家 等 対 策 協 議 会 小 島 卓 会 長 (白 岡 市 長) 井 上 聰 副 会 長 齊 藤 尚 委 員、村 岡 道 夫 委 員、大 久 保 徳 仁 委 員 進 藤 洋 一 委 員、佐 々 木 誠 委 員、杉 浦 宏 委 員 折 原 良 雄 委 員、矢 島 静 江 委 員、田 中 幸 雄 委 員 1 1 人
説 明 員 氏 名	(1) 白 岡 市 空 家 等 対 策 計 画 (最 終 案) に つ い て : 安 藤 主 幹
事 務 局 職 員 の 職 ・ 氏 名	市 民 生 活 部 部 長 高 澤 利 光 環 境 課 課 長 大 橋 浩 明 主 幹 安 藤 潤 主 査 村 岡 信 義 主 査 吉 川 隆 志 主 事 高 橋 亮 介 都 市 整 備 部 建 築 課 課 長 天 野 譲 7 人
会 議 次 第	1 開 会 2 あ い さ つ 3 議 題 (1) 白 岡 市 空 家 等 対 策 計 画 (最 終 案) に つ い て 4 そ の 他 5 閉 会
そ の 他 会 議 出 席 者 の 職 ・ 氏 名	(傍 聴 人) 1 人

配 布 資 料	○会議次第 ○白岡市空家等対策協議会委員名簿 ○資料1 「白岡市空家等対策計画(案)」に係るパブリックコメントの結果について ○資料2 白岡市空家等対策計画(最終案) ○資料3 平成30年度 白岡市空家等対策に係るスケジュール(案)
---------	--

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
大橋課長	1 開 会 会議を開会。
小島市長	2 あいさつ あいさつを述べる。
大橋課長 小島市長	3 議 題 議事進行を小島市長に依頼する。 ここで、委員の皆様、本日は1名の傍聴申込があることを報告する。白岡市空家等対策協議会会議運営要領第4条第2項の規定に基づき、1名の傍聴を許可する。
小島市長	(1)白岡市空家等対策計画（最終案）について (1)白岡市空家等対策計画（最終案）について、事務局から説明を求める。
安藤主幹	資料1及び資料2に基づき、(1)白岡市空家等対策計画（最終案）について説明。 昨年12月11日から今年1月9日までの期間で、パブリックコメントによる意見募集を行ったところ、2件の御意見があった。 資料1、番号1は60代男性からメールで、番号2は70代男性から文書で寄せられた意見である。 資料2、白岡市空家等対策計画（最終案）についてはパブリックコメントに伴う内容の修正はないが、前回までの会議を踏まえ、事務局のほうで細かい文言、改行といった修正を行っている。 大きな修正点としては、三点である。

<p>小島市長 A 委員</p> <p>高橋主事</p> <p>B 委員</p> <p>安藤主幹</p> <p>B 委員</p>	<p>まず一点目として、P. 13、オ 市内空家等実態調査の確認の表を最新の情報へ差し替えた。</p> <p>前回までは平成29年3月末現在の調査結果が掲載されていたが、平成29年12月末現在の最新の情報となっている。空家件数は362件から371件となり、9件の増加があった。※</p> <p>二点目は、資料2、P. 11からP. 13にかけて、ウ 建築課・環境課による危険空家立ち入り調査、エ 空家所有者等アンケート調査、オ 市内空家等実態調査の確認の小項目を時系列に並べ替えた。</p> <p>なお、小項目ウ、エの内容に変更はない。</p> <p>三点目は、資料2、背表紙に奥付として発行日、発行者、編集について記載した。</p> <p>説明内容に対して質問等はあるか。</p> <p>空家件数が増えているが、危険空家が減少しているのはなぜか。</p> <p>危険空家の所有者等に対して、適切な管理のお願い文書や電話連絡で改善を重ねて依頼してきた。その結果、危険が解消された空家が件数に表れている。</p> <p>また、危険はないが新たに空家として把握した案件もあるため、全体の件数が微増した。</p> <p>パブリックコメントの実施で頂戴した意見に対する回答の公表時期や公表の方法を伺いたい。</p> <p>本日の会議において計画最終案の承認が得られれば、市のホームページのパブリックコメントを取りまとめたページにて公表する。</p> <p>資料1、P. 2の意見で、データベースの充実について触れられているが、情報には活用方法や補助に関する内容も含まれる。意見に対する考え方に、活用方法や補助に関する内容も追記してはいかがか。</p>
--	---

安藤主幹	承知した。空家等の情報を収集して管理するほかに、利活用等に関する情報の発信についても、考え方に明記する。
B 委員	資料 1、P 3、4 ではマンパワー不足に対する意見がある。「情報の共有化と体制の強化」だけではマンパワーの不足に対する回答として読めないため、表現を少し加筆してはいかがか。
安藤主幹	承知した。マンパワーの強化についても伝わる表現に修正する。
小島市長	その他に質問等はあるか。
出席者一同	(なし)
小島市長	議題 (1) 白岡市空家等対策計画 (最終案) については、本日御意見を頂戴した内容を踏まえ決定する。 賛成の委員の挙手を求める。
出席者一同	(全員挙手)
小島市長	議事が全て終了したため、議長の職を降りる。 白岡市空家等対策計画 (最終案) の承認に伴い、市長から謝辞を述べる。
大橋課長	4 その他
安藤主幹	その他に関して、事務局から連絡がある。 資料 3 を基に、平成 30 年度白岡市空家等対策に係るスケジュールについて説明した。 相談対応、空家等の把握、台帳データの管理等に関しては継続的に実施する。 シルバー人材センター以外の関係団体との協定に関しては順次締結を進めていく。 庁内連携として、計画に基づく具体的な施策を各課等で実施し、当協議会にも報告したい。 (仮称) 空家等適正管理条例については、議会に諮

	<p>る内容となる。当協議会でもご審議いただき、パブリックコメントで意見も募り、制定する予定である。</p> <p>空家バンクについては、全国版空家・空地バンクとの連携に向けて、所有者の意向を確認し、年度内の運用開始を目指す。</p> <p>平成30年度は、会議を3回開催予定である。内容としては、(仮称)空家等適正管理条例、空家バンク、特定空家に関する協議を予定している。</p>
<p>大橋課長 C委員</p>	<p>質問等はあるか。</p> <p>資料3のスケジュールに沿って進捗すると思われるが、計画の内容に係る部分で変更が生じた場合、計画の見直しを行うのか。</p> <p>例えば、補助金等の取組を実施するとなった場合、当協議会の話し合いの中で変更していく場合もあるのか。</p>
<p>安藤主幹 D委員</p>	<p>法律等が改正され、明らかに本計画の内容とそぐわなくなった場合などは、必要に応じて計画自体の見直しを行う予定はあるが、各課や関係団体等と連携して行う個々の取組に伴う計画の変更は予定していない。</p> <p>協定を締結する関係団体とは具体的にどのような団体か。例えば、空家バンクでは不動産業者、解体を検討している相談者には解体業者が関係すると思うが。</p>
<p>安藤主幹 B委員</p>	<p>資料2、P. 25を参照願いたい。県内の空家相談窓口一覧にある団体との連携を考えている。例えば、空家バンクに関しては、不動産協会や宅建協会と協定を締結している自治体が多い。除却や耐震診断に関しても関係団体があるため、連携を進め、相談者の要望に応えられる環境づくりを構築していきたい。</p> <p>資料3、庁内連携において、各課で実施する取組の中でも活用が重要と考えている。取組内容に関して、</p>

<p>安藤主幹</p>	<p>意見を交わす機会はあるのか。</p> <p>空き店舗の利活用に関しては、すでに関係団体と協定を締結している。そういった取組等を取りまとめて協議会に報告し、意見を伺いたいと考えている。</p>
<p>E 委員</p>	<p>計画の公表はどのように行うのか。ホームページ等での公表がされるのか。自宅にインターネット環境がない方もいるため配慮願いたい。</p>
<p>安藤主幹</p>	<p>直近では、製本したものを議会で配付するほか、ホームページでも公表するが、ご指摘のとおりインターネットでは見られないかたもいらっしゃるので、計画の内容については、広報紙でもお知らせしていく。</p>
<p>D 委員</p>	<p>資料 2 の P. 13 の表中、小久喜パークシティ区、新白岡 1 丁目区、新白岡グランガーデン区の空家件数が「0」となっている。共同住宅を空家等調査から除いているためだと思うが、注釈を加筆してはいかがか。</p>
<p>安藤主幹</p> <p>F 委員</p>	<p>承知した。</p> <p>空家問題に関連して、2月24日（土）10時から菁莪小学校において、菁莪あおぞら会主催で、菁莪地区の活性化や空家問題についてのシンポジウムが行われる。興味があるかたはぜひ参加願いたい。</p>
<p>大橋課長</p>	<p>5 閉 会</p> <p>会議を閉じる。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p> <p>P. 4 ※ 会議終了後、委員から平成 29 年 12 月末現在の空家件数について、2 件解消しているとの指摘があり、最終的な計画書の表記は「269 件」に修正している。</p>